

DJ HAZIME

9年ぶりとなるオリジナルアルバムリリース決定!
AIN'T NO STOPPIN' THE DJ VOL.2



**11.27
 OUT**
 ¥2,500 (tax in)
 TYCT-60014

AKLO, AK-69, B.D., BULL, DABO, "E"qual, GAZZILA, JAZEE MINOR, J-REXX, KEN-U, KREVA, MACCHO (OZROSAURUS), MURO, NORIKIYO, PUNPEE, PUSHIM, RHYMESTER, RYUZO, SALU, SIMON, YOU-KID, YOUNG HASTLE, サイプレス上野, 般若, BACHLOGIC, DJ WATARAI, GACHA for GACHAPAN RECORDS, JOE IRON, Shawty Redd

Digital Release(PC & MOBILE) **NOW ON SALE**
MY AJ
 feat. SIMON & YOUNG HASTLE



DJ HAZIME Official Blog
 AIN'T NO STOPPIN' THE DJ >>> <http://ameblo.jp/dj Hazime/>

HARLEM

SPITTEM O
 "It's Absolute"

**MONTHLY
 MAGAZINE**
 This Magazine gives you all
 Hip Hop Headz the Real
 Words from the Real Scene...
TAKE FREE
www.harlem.co.jp

11
 November
 2013
 volume.060 - issue.195



COVER INTERVIEW:
DJ SAFARI
 "MONSTER"

electrox

ACTS:

**HEADHUNTERZ / KRYOMAN DJ SET / MODESTEP
NERO / REDFOO & The La Freak Crew / SHOGUN
STEVE ANGELLO / STEVE AOKI / TOMMY TRASH
YAMATO / ZEDS DEAD ...and many more to announce!**

(alphabetical order)

EXTRA APPEARANCES:

KRYOMAN THE ROBOT / CYBERJAPAN DANCERS

2014.01.04 Sat MAKUHARI MESSE

OPEN-12:00 / START-13:00

TICKET: ¥ 11,000- (税込/全立見/要別途ドリンク代 ¥500-)

PLATINUM TICKET: ¥ 22,000- (税込) →専用DJブース/専用ラウンジ/専用入場券/専用クローク/1ドリンク付

10.27 Sun TICKETS ON SALE!

大阪公演開催決定!

1.3 Fri ZEPPI NAMBA ACTS: REDFOO & The La Freak Crew / TOMMY TRASH
TICKETS: 1F Standing ¥8,000- (tax incl./+1drink charge) / 2F Reserved ¥9,000- (tax incl./+1drink charge)

1.5 Sun ZEPPI NAMBA ACTS: STEVE ANGELLO / STEVE AOKI / ZEDS DEAD
TICKETS: 1F Standing ¥9,000- (tax incl./+1drink charge) / 2F Reserved ¥10,000- (tax incl./+1drink charge)

www.electrox.jp



Che'Nelle シェネル
LOVE TOUR 2013

ラウンク、プリンセス、シェネル! 待望の来日公演が決定!
大ヒット「ベイビー・アイラブユー」「ヒリーヴ」「アイシテル」を
感動の生歌で聴けるプレミアム・ライブをお見逃しなく!

TOKYO 11.5 Tue SHIBUYA-AX OPEN: 18:00
START: 19:00
TICKETS: ¥5,000- (税込/オールスタンディング/別途1ドリンク付) INFO: クリエイティブマン 03-3499-6669

OSAKA 11.7 Thu BIG CAT OPEN: 18:00
START: 19:00
TICKETS: ¥5,000- (税込/オールスタンディング/別途1ドリンク付) INFO: キョートーインフォメーション 06-7732-8888

NAGOYA 11.8 Fri ELL OPEN: 18:00
START: 19:00
TICKETS: ¥5,000- (税込/オールスタンディング/別途1ドリンク付) INFO: サンデーフォーク 052-714-0159

FUKUOKA 11.12 Tue DRUM LOGOS OPEN: 18:00
START: 19:00
TICKETS: ¥5,000- (税込/オールスタンディング/別途1ドリンク付) INFO: キョートー西日本 092-714-0159

The WANTED

JAPAN TOUR 2013

UK発野獣系アーバン・ポップ・グループ、ザ・ウォンテッド!
待望のジャパン・ツアーが緊急決定!

TOKYO
12.18 Wed SHINKIBASTUDIO COAST
OPEN: 18:00 / START: 19:00 TICKET: ¥6,000- (tax incl./all standing/+1drink charge) INFO: Creativeman 03-3499-6669

OSAKA
12.19 Thu MORINOMIYA PILOTI HALL
OPEN: 18:00 / START: 19:00 TICKET: ¥6,000- (tax incl./all reserved) INFO: Creativeman 03-3499-6669



11.2 Sat TICKET ON SALE!

COVER INTERVIEW: DJ SAFARI “MONSTER”

Cover & Interview Photo by SHINICHIRO SAITO

●子供の頃どんな少年でしたか?

保育園の頃の記憶はあんまりないですけど、小学生の頃は凄く肥満児でした。ホントに支援学校で指導を受けさせられそうになるくらい肥満児で(笑)。うちは親が共働きだったから、学校が終わったらレンタルビデオ屋に行ってビデオを借りて、家でお菓子食べながらひたすらビデオ見ているような、そんな男の子でした。特にやんちゃなわけでもなく、暗くもなく、普通の子でした。中学に入ってもごく普通の中学生だったんですけど、3つ上の姉ちゃんがちょっとイケてる私立に通ってたんです。その姉ちゃんが買ってくるCDに洋楽が入っていて、MC HammerとかBobby BrownとかSnowとか当時流行っていたBLACK MUSICやDANCE MUSICだったんですけど、勝手に姉ちゃんの部屋に入ってそういうのを聴いたりして、格好も含めて『こういうのカッコいいな』って思うようになったんですけど。その頃は「ダンス甲子園」とかZOOがやっていた「DADA」とかがあったんで、テレビでそういうのもやってるって聞いてチェックする様になって、『BLACK MUSICってカッコいいな』って思ってたんですけど、うちの地元は東京でもちょっと外れの方だから全然そういう文化がなくて。その頃はヤンキーがたくさんいたり、周りが聴いている音楽も日本の歌謡曲ばかりだったから、地元のCD屋に行っても雑誌に載っているようなBLACK MUSICのCDなんてほっぽ置いてないし。レンタルビデオ屋に行っても今みたいにちゃんとしているわけじゃないから、BLACK MUSICの枠で一纏まりにSOULもあればRAPもあれば、HIPHOUSEみたいなものもあったんですけど、そんな事は全然分からなかったから、とりあえずジャケットを見て『これ、それっぽい』って思ったものをひたすら借りてきてテープにダビングして聴いてるみたいな、そんな中学生で。その頃から興味はあったんですけど、まだHIP HOPがどうこうではなくて、(BLACK MUSIC)とか(RAP)くらいの認識で、黒人がやるのが全部(BLACK MUSIC)とか(RAP)なのかなって思ってたくらいなんですけど(笑)、でも聴いてみたらHOUSEみたいなものもあるしREGGAEみたいなものもある。当時はジャンルがどうか全然分からなかったんですけど、ただひたすら聴いてましたね。何が流行ってるのかも全然分からないから、「ダンス甲子園」とかを見て、そこできかっている曲をメモって行って、店員さんに『これなんですか?』って(笑)。中学生なんかそんなにお金を持つてるわけじゃないから買えないし、だからひたすらレンタルしてきてましたね。

●HIP HOPを本格的に聴くようになったのはいつですか?

高校生になって、やっと街に出るようになって(笑)。その頃はまだレコードとかは買ってはいないんですけど、クラスに一人だけHIP HOPが好きっていうヤツがいたんですよ。そいつはちょっとませてるヤツで、色々知ってたから、そこで初めて『こういうのがHIP HOPなんだ』っていうのを教えてもらって。そこからですね。俺は『高校生になったらすぐにクラブに行く』って思ってたんですけど。中学の頃から「Fine」とかの雑誌で見たら、姉ちゃんから聞いたり、「DADA」を見たりしてクラブに関する情報はうっすらあったから、『行ってみたい』ってずっと思ってた。一番最初に行った時なんか上がり過ぎちゃって、オープンと同時にいたら誰もいないって、雑誌とかで見てると全然違うな(笑)。店員さんに聞いたら『盛り上がる時間まではまだある』って言われて、その頃のクラブは出入り自由だったから一回出て時間潰して戻ってみたら、小さい箱ではあったけど人がいっぱい、皆ガンガン踊ってるのを見て『クラブってやべえな』って思ったの覚えてますね。そうやってしばらくは週末に友達と二人でクラブに行ってたんですけど、高校の一つ上の先輩でDJやってる人がいるっていうのを知って、その人を紹介してもらってから段々と色んな事が変わってきて。その先輩はその頃のクラブとかでDJをしてたりして、結構顔も広がったんで、その人にくっついて色んな所に行き始めた。その先輩の家に学校終わって行ったりすると、今言うDABOくん(NITRO MICROPHONE UNDERGROUND)が普通にいたりして。DABOくんはその頃もうラップをしてたから、ライブをする時に遊びに行かせてもらったりしてましたね。

「生き残るためには何かしら秀でているものがないといけないと思うし…」

“成り行き”のようできて、好きな事を突き詰めてきたからこそ出逢える人・音・タイミング…それらを自然と昇華させ、ブレイクと繋げるDJ SAFARIの底知れぬ可能性を見届けよ。

●DJを始めたのはいつ頃ですか?

二十歳くらいの頃ですね。高校生の時、先輩のDJやってる人と知り合ってからレコードだけは買ってたんですよ。親父のステレオのレコードプレイヤーで聴けたし。当時、川崎のCITTAでやっていたイベントに行ったら、ワタさん(DJ WATARAI)がJeru the Damajaの“Come Clean”っていう当時流行った曲を、30分くらい二枚使っていて、俺はそんなの見た事がなかったから『この人何やってるんだろ? 凄えな』って(笑)。それで次の日すぐに池袋にあったWAVEに行っていて、『すみません、水の音がするレコードわかります?』って聞いたらすぐに出してくれて。そこからレコードを買うようになりましたね。だから、今考えると、あそこがターニングポイントだったのかなって思いますね。あれがなかったら、HIP HOPは好きだったかもしれないけど、もしかしたらレコードは買ってなかったかもしれないです。当時俺は、ターンテーブルと普通のレコードプレイヤーの違いも分からなかったから、家に帰ってとりあえずステレオを開けてレコードかけて、普通のプレイヤーで連続スクラッチをしちゃったんですよ(笑)。そしたらレコードプレイヤーは壊れるし、レコードも駄目になるし。あれはかなり衝撃でした(笑)。でも、音飛びしちゃってもう聴けないけど、そのレコードは今でもちゃんと持ってます。その後、高校を卒業して、車買おうと思ったんですけど、俺、駐車場とか税金の事とか一切知らなかったんですよ(笑)。車を買ったらそれでオッケーだと思ってたんですけど、車を買ったら維持費がかかるって事に気付いて、それは無理だなって思って、貯めてたお金でターンテーブルを買ったんですよ。でも最初は練習してもできなくて、しばらく放置してる状態。何かのタイミングでもう一回練習し始めて、当時の友達とBARで大学生がやるようなパーティーで回す事から始めた感じですね。レコードを順番に並べて、紙にBPMを全部書いて、そのままかけてくみたいな状態からのスタートでした。

●その頃にはもう『DJ SAFARI』だったのですか?

音どこかに送って行くか何かでMACKA-CHINさん(NITRO MICROPHONE UNDERGROUND)と一緒に車に乗っている時に、『お前のDJ名は何なの?』って会話になった事があるって、当時俺は普通に本名の下の名前でDJしてたんですけど、それは面白くないようになって、『SAFARIか〇〇のどっちがいい?』って聞かれて、俺は正直どっちもピンときてなかったんですけど、とりあえず『どちらかというSAFARIですかね』って言って、その時はそれで終わったんですよ。しばらくして、俺が出るイベントのフライヤーを見たら名前が載ってなくて、『何で俺の名前載ってないんだよ。誰だよこのSAFARI?』って(笑)。そんな話をしたのなんてすっかり忘れてたんで(笑)。その後思い出して、『このSAFARIは俺か?』みたいな(笑)。だから、よく『何でSAFARIなんですか?』って聞かれるんですけど、俺もよくわからないんですよ(笑)。

●クラブでDJを始めた当時から、DJ一本でやっていこうと考えていましたか?

そんな事は全然考えてもいなかったです。『音楽業界で何か仕事をしていきたいな』とは思ってましたけど、DJでっていうのはホントに頭になかったんですよ。DJを始めた頃は、ホントに他に何もしてなくてフラフラして、原宿にあったFAT BEATSというレコード屋によく遊びに行っていたんですよ。そしたら『週末だけバイトしな』って話があって、俺も普通にレコードを買ってたんですよ。俺も思ってたやらずやらずようになってたんですけど、その後、FAT BEATSがHOMEBASSになって、週3回のバイトを2年くらいやってたんですよ。『そろそろ就職も考えないといけないな』って思った時、宇田川町にあったCISCO本店で社員を募集してるっていう話を聞いて、面接に行ったら入れたんですよ。それでCISCOでバイトから働き始めたんですけど、その頃はもうHARLEMでOPEN UPをやらせてもらってたんですよ。そこからMIX TAPEを出すようになっていって、比重が段々とレコード屋からDJの方に移っていった感じですよ。

●レコード屋で働いていた頃から、色んなジャンルを聴いていましたか？

特にCISCOって、店は違っても同じ渋谷にHOUSEもあればREGGAEもあれば、全部のジャンルの店舗があったから、自然と聴く環境にはなりましたよね。それに、俺らが若い頃のMIX TAPEって、HIP HOPのDJの人がSOULだったりDANCE CLASSICSだったりREGGAEだったりをやってるものが凄くいっぱいあって、そういうのが当たり前だったんですよね。ネタものとかもそうだし、MUROくんとかも昔からそういうのをやってたし。だから、そういうのを知らないとかさいというか、特に年上の人と話して『何？ お前、これ知らないの？ 基本じゃん』みたいな事も言われるから、知らないとかダメなんだなって思って、昔のものも他のジャンルも当たり前聴いて勉強してみたいなところはありますよね。

●その頃から、REGGAEの割合は高かったですか？

俺はHIP HOPが一番近いのがREGGAEだと思ってたし、HARLEMのOPEN UPをやっても、MAGARAさん(現MASTERPIECE SOUND)はその頃ガンガン7インチでやってたり、TAIKIさんもREGGAEをかけてたり、あとNYに初めて行った時も、大きいクラブでHIP HOPのフロアがあったら、隣のフロアがREGGAEだったりしたから、自分的にはHIP HOPとREGGAEって凄く近いものなんだなって自然と思ってたんですよ。それに、DJ CAMILOのREGGAEのMIX TAPEって、HIP HOPのDJで影響を受けた人は凄く多いと思うんですけど、俺もあれを聴いて凄くヤラれちゃって。MIX TAPEのインデックスをコピーしてレコード屋に持って行って、買ったものから線を引いてくみたいな事をやりましたし、そういう意味ではCAMILOのMIX TAPEはREGGAEにハマるきっかけの一つだったと思いますね。昔のレコード屋には、海外から買った付けてきたMIX TAPEとか向こうのラジオを録音したものがいっぱい売っていて、今みたいにインターネットもないし、結構それが情報源だったりしてたから、俺らはひたすらMIX TAPEを聴いていた世代ですね。

●当時はDJの方たちは、皆さん現場をやりながらMIX TAPEを出していたんですか？

今みたいに誰でも出せる時代ではなかったんで、今よりもハードルの高いものだったと思います。俺も一番最初に出したMIX TAPEはうくいす屋(HARLEMの運営会社がMIX TAPEをリリースしていたレーベル)からですよ。当時Force Of NatureのKZAさんはCISCOの中古レコードのバイヤーもやってたんですけど、毎回、買い付けから帰ってくるとすぐに「レコード見せてください!」って行ってて。俺はその頃、ミドルスクールって言われてた80~90年代初期のHIP HOPにハマってて、興味を持ってくれたKZAさんから『今度一緒にMIX TAPE出さない?』って誘われて、その頃俺はホントに無名だったんで『マジすか!?』って(笑)。やれるんだってらってやらせてもらって、それがきっかけでそれからは自分でもやるうかになって始めた感じです。

●SAFARIさんは唯一、HARLEM歴代の土曜日の全パーティーでレギュラーでプレイしています。

考えてみれば、俺は外でDJをやり始めてすぐくらいにHARLEMの平日のパーティーに出させてもらったりしてたので、今考えると恵まれてましたよね。レコ屋で働いたり、HAZIMEくんが直の師匠みたいな形でいたから、環境には凄く恵まれてたなって今でもホントに思います。あんなに順調にいったのは、周りにいた人たちのおかげもあったなって思ってます。だから、“NO DOUBT”の頃はひたすら勉強の時期で、毎週勉強させてもらって、『どうにか上の人にも認めてもらいたいな』って思ってたやっていました。その頃はCISCOで働いていたんですけど、平日もクラブに遊びに行く事が多くなって、朝起きれなくて段々遅刻が多くなって、それでCISCOをクビになったんですよ。ちょうどMIX TAPEとかもやってた頃で、DJもちょこちょこ入ってきてたから、『他に働かなくても食っていけるな』って思って、その時に『DJだけでやってみよう』って思ったんですよ。

その後“BLOW UP”、“Kings Court”と変わっていくんですけど、“Kings Court”の時は初めて自分が頭に立ったパーティーだったので、今思うと肩肘張り過ぎちゃってあんまり周りが見えてなかったのかなって。DJを始めてからずっと土曜日はHARLEMでDJをしていたので、“Kings Court”が終わった時は、他のところでやりたりもしましたが、危機感みたいなものを凄く感じて。その頃ちょうど子供もできたから、切羽詰まったというか『このままじゃヤバいな』って思うようになったんですよ。でもそれまではそんな事を考えもしなかったから、色々やればやる程空回りしちゃうし、けどやらないといけないみたいな感じだったですね。それが子供が生まれてから、いい意味でちょっと肩の力を抜く事がで

きて、そんな時に“MONSTER”への参加の誘いがあったんですよ。

●時代が激しく移り変わってきた中で、現場から『求められ続けている』理由をご自身はどう思われていますか？ 当たり前的事だと思いますが、自分らしさを忘れないって事ですかね。時代がどんなに移り変わろうとも、流行を追うだけじゃなく自分が格好良いと思った曲を、どうお客さんに上手く伝わるようにかけるかというのは、常に心がけています。自分のターンでただヒット曲だけをかけて盛り上げるだけでなく、その時間に合った選曲で、自分ならではのプレイをしてお客さんはモチロン、他のDJや関係者の人たちにもヤバいって思ってもらえるようにやっていきたいですね。

ただ凄い難しい事をやるうとか、流行の曲を否定してとかでは全く無いです。俺もキャッチーな曲とかでも好きで、かけてる曲もたくさんあるので(笑)。

●順風満帆だけではなく、壁にぶつかった時もあったかと思えます。

ベタな言い方ですけど、音楽が好きだしHIP HOPが好きだしDJが好きだし、『他に何がありますか?』って聞かれても思いつかないから、何か壁にぶつかっても『やるしかないじゃん』って思っていました。(DJを辞める)っていう選択肢がなかったんですよ。当時は全然お金もなかったけどレコードも買いたいし、人前に立つ以上バリッとした格好もしていたいし、次にDJが入っている日まで3日もあるのにラーメーンつ買えないような時もしょっちゅうあったけど(笑)、辞めようとは思わなかったですね。俺らの若い頃は、先輩でアバレルをやっている人も多くて、そういう人たちに可愛がってもらえたりとかして、そういう意味では恵まれていたのかもしれないですけど、俺の場合レコードとスニーカーをとにかく買っていました。音も靴も『ピンピンじゃないとナメられる』という風潮だったし、何より好きでしたからね。今は昔とは時代が違うのかもしれないですけど、変わらずに興味があるものにガッチリとアンテナを常に張り続けて行きたいです。音楽でもスニーカーでも、好きだから追い続けていけば、そのサバイバルを勝ち抜いて行けるんじゃないかなって。生き残るためには何かしら秀でているものがないといけないと思うし、ホントに自分が好きで格好良いと思う事を追い続けてやっていけば、自然と周りは認めてくれるので。

●再編成された“MONSTER”で実際にプレイしてみたいかがですか？

まずは、このメンツに入れてもらえたのは凄く光栄な事だと思ってます。そんな人たちの中で自分はどうしなきゃいけないかって考えたんですけど、俺以外の“MONSTER”のDJたちは、全員他の曜日で帯のパーティーを持っている人たちじゃないです。火曜日、金曜日、日曜日にそれぞれのパーティーも持っていて、“MONSTER”もやっていて。俺が一番年下だけど、土曜日は俺が一番多く入っているから、『こうしていきいたい』っていう希望で言えば、俺がベースメーカーになってペースを作ってやっていけたらなって。お客さんが思う各曜日の色ってあると思うので、(週末感)を出すのももちろん大事ですけど、『土曜日ってこうだよな』っていう色を俺がもっと提示してやっていけたらいいかなって思ってますね。1日に2人でプレイしていた頃に比べて、3人になった事で更にメリハリもつくようになってるかなって思うし、一緒にやっているDJの人たちは皆ベテランさんで引き出しも多いだろうから、HIP HOPという軸の中でもっと色んな事がやれそうだなって思いますね。

●自身初のオフィシャルMIX CD“LATINO PARTY MIX”のリリースもありましたが、作品を出せた事に対する気持ちを教えてください。

そこに関しては、『やっどスタート地点に立てたな』っていうのが正直なところですね。MIX TAPEもCDも、オフィシャルじゃないものは結構やってきましたけど、オフィシャルに関してはDJ歴を考えると出せるようになったのが凄く遅かったと思うんですよ。だから『やっどだな』って感じですよ。でも、ぶっちゃけ、1枚出したくらいじゃ何も変わらないというのが本音で。これからまだまだ、継続してやっていけたらなって思うので、どこか興味のあるレーベルさんがいたらお願いしたいですね(笑)。ジャンルは置いておいても、メジャーでガッチリやりたいなって思ってます。

●DUBを録り始めようと思ったきっかけは何ですか？

元々REGGAEは好きで聴いてましたけど、一時期、DIWALIとかが流行った後、ちょっと音がTECHNOっぽい感じというか、BPMが速めになった時期は、ちょっと苦手になってあんまり聴いてなかったんですよ。その後、

MASTERPIECEのMIX CDにChinoが入っているのを聴いて、それが凄く聴き易くて『この人いいな』って思って色々調べてたら、Freddie Mcgregorの息子だって分かって。歌も良かったけどトラックも良かったから調べたら、トラックを作っているStephen'Di Genius' McgregorはChinoの兄弟でって、そこから他も色々ディグってたらまたハマっていっちゃって。そのくらいの時に、同級生のPOWER PLAYERZのMR.YUYUから『俺、REGGAEのダンス(パーティー)とかやってるから』って誘われてちょっと遊びに行ったんですよ。前からDUBの存在は知っていたんですけど、そこで俺の好きな曲をPOWER PLAYERZがDUBでかけているのを聴いて、『こういう録れるの?』って話して、『自分の好きな曲の中で自分の名前言ってもらえたり、リリック変えてもらえるってハンパねえな』って思って、YUYUがジャマイカに行った時にお願いで録ってきてもらったのが一番最初ですね。それから、日本に来たアーティストで『DUBセッションやりますよ』とかって話しを聞くとか行って録るようにしたりして。ちょっと違うかもしれないけど、昔DJが必死にレア盤を探して『これ持ってるか?』ってやってた感覚に近いのかなって、自分では思ってるんですけど、まあ、自己満ですよ。あとは、俺はREGGAEが好きでかけてたりするけど、今ってどうしても一時期昔みたいな超ヒット曲も少ないし、最近はまだちょっと皆もREGGAEかけてたりするけど、俺がハマってかけてた時ってほぼ誰もかけてなくて、でも実は格好良い曲がたくさんあるからかけたっていうのがあったから、そこでただかけるだけじゃなくて、DUBがアクセントになって、聴いた人が『DJ SAFARIって言ったよね』みたいな、そういう食い付きのきっかけになってくれればいいなっていうのがあったんですよ。

●普段はどのように音楽を聴いていますか？

前はあんまり聴かないようにしてるって言ってた事もありますけど、最近は逆に前より聴いてるように思います。前よりもメリハリをつけているというか、BGM程度に音楽が流れてるっていう事はもちろんありますけど、『これから新譜をチェックする』みたいに、曲を聴く時間をちゃんと決めて聴くようにしてますね。子供もまだ小さいし、前みたいに思い立った時に爆音でターンテーブルをいじったりもできないから、そこは時間を決めて、メリハリつけてやるようになりました。今はインターネットで調べて聴く事が多いから、聴いていくうちに段々と脱線して行って、結果色んなジャンルのものを聴いたりもして。車で普通にRADIOとか流している事もあるんですけど、そういうところで意外と変なヒントというか、閃きがあったりしますね。

●今後の展望を教えてください。

まずは“MONSTER”をガッチリ盛り上げる事ですよ。あとは、オフィシャルのリリースも継続してやっていきたいと思ってますけど、それくらいですかね(笑)。俺は昔から『この先こうしていきたい』みたいなのがあまりない人だったんですよ。でも、自分的には、今やっているHIP HOP、REGGAE、LATINみたいなスタイルをもっと確立していきたいなっていうのはあります。DJそれぞれにスタイルってあるじゃないですか。(DJ○○=D HIP HOP)とか(DJ○○=DANCE MUSIC)とか『HIP HOPのDJだけこういうのもかけます』みたいに、だから俺はDUBとかもそうだし、そういうのを武器にしていって、自分で『俺はこれだ』って言うのではなくて、人から『DJ SAFARIってこうだよな』『これってSAFARIっぽいよね』って言ってもらえるようなスタイルを確立したいなって思ってます。

●読者にメッセージをお願いします。

“MONSTER”はメンツも豪華だし内容も間違いないし、Brand NewのHIP HOPはモチロン突っ込んでいくし、その中で“MONSTER”ならではの週末感も出していきいたいと思っているので、是非遊びに来て欲しいです。“DANCE HOLIC”も、ダンスイベントですけどダンサーだけじゃなく普通のお客さんが来て楽しめるように、DJもプロモーターも意識して作っていてとても良い感じのパーティーなので、こちらも是非遊びに来てください! !!

- DJ SAFARI “BEST 3 TUNE”
“Sweet Serenade”
- Pusha T feat. Chris Brown
“Fire”
- Bun B feat. Rick Ross, 2 Chainz, & Serani
“Tropical Escape Riddim” - V.A.

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
27 AMAZING SUNDAYZ DJ HAZIME, SAH, ALAMAKI, SHEIKER OPEN. 23:00 ¥2,500/1D * till 24:00. ¥1,000/1D (with flyer) *	28 SORRY... CLOSED	29 RED ZONE DANCE SPECIAL DJ KOYA, KEN-SKE RED ZONE SP DANCE MIX (HYROSSI, KANGO, TATSUO, NAOKI, PINO, GENKI, HERO), S+AKS DJ YUK1 KANGO, DARUMA & JOMMY (ROC TRAX), HIDEKI, TAISUKE, CO OPEN. 22:00 ¥3,000/1D * till 24:00. ¥1,500/1D (with flyer) *	30 PARTY NAKED 2ND ANNIVERSARY DJ HASEBE, KOMORI, MURAKAMIGO, KENT OPEN. 22:00 ¥2,500/2D * till 24:00. ¥1,000/1D (with flyer) *	31 HALLOWEEN IN HARLEM DJ HAZIME, RYO HALLOWEEN LIMITED DANCE UNIT DJ MAYUMI, KOMORI OPEN. 22:00 ¥3,000/1D	11/1 HAZE DJ WATARAI, RYO, ALAMAKI, TAKU, TAKA BLACK HAZE x BIG MACK DJ SAH, SHUNSUKE, TSUKASA OPEN. 22:00 ¥3,000/1D * till 24:00. ¥1,000/1D (with flyer) *	2 MONSTER DJ WATARAI, KANGO, SAFARI, KAZ, HIDEKI, SHINOBU SOUL FOOD OPEN. 22:00 ¥3,000/1D * till 24:00. ¥1,000/1D (with flyer) *
3 AMAZING SUNDAYZ SPECIAL DJ HAZIME, SAH, ALAMAKI, HASE VDJ TA-SHI, 8MAN OPEN. 22:00 ¥3,000/1D	4 SORRY... CLOSED	5 RED ZONE SPECIAL DJ SPANKY'S SUPER DOPE JAPAN TOUR 2013 with DJ SHIOTSU DJ SPANKY, KOYA, KANGO, SHEIKER ROYAL FLUSH "EXCLUSIVE DANCE MIX" DJ KEN-SKE, SHIOTSU, SHINOBU, GIN, TATSU (O.G.S/S.T.O), GUERRILLA GORILLA, PLAYERS, INK, BEARARMS, YOU-KID OPEN. 22:00 ¥3,000/1D * till 24:00. ¥1,000/1D (with flyer) *	6 PARTY NAKED DJ KOMORI, MURAKAMIGO, TAK OPEN. 22:00 ¥2,500/2D * till 24:00. ¥1,000/1D (with flyer) *	7 DANCE HOLIC "2nd ANNIVERSARY" DJ SAFARI, SHEIKER, SELECT, CO, AZUMA, YU5, ONE NIGHT HOLICERZ, YOU-KID DJ HAL, IPPEI, CO-HEY OPEN. 22:00 ¥3,000/1D ¥2,500/1D (with flyer)	8 HAZE DJ WATARAI, RYO, ALAMAKI, KAZ, YUK1 BLACK HAZE DJ SAH, SHUNSUKE, HIGH OPEN. 22:00 ¥3,000/1D * till 24:00. ¥1,000/1D (with flyer) *	9 MONSTER DJ HAZIME, KOYA, SAFARI, KAZ, HIDEKI, SHINOBU SUPA DUBA SATURDAY MASTERPIECE SOUND, POWER PLAYERZ OPEN. 22:00 ¥3,000/1D * till 24:00. ¥1,000/1D (with flyer) *
10 AMAZING SUNDAYZ DJ HAZIME, SAH, ALAMAKI, MAD OPEN. 23:00 ¥2,500/1D * till 24:00. ¥1,000/1D (with flyer) *	11 SORRY... CLOSED	12 RED ZONE DJ KOYA, KANGO, TAISUKE ROYAL FLUSH "V.I.P. SERVICE" DJ KEN-SKE, SHEIKER, TAKA, MAME GO GO DANCER: CHIHO, LIE V.I.P. SEAT FEE ALL NIGHT ¥20,000 *include: 1sparkling wine bottle* OPEN. 22:00 ¥3,000/1D * till 24:00. ¥1,000/1D (with flyer) *	13 PARTY NAKED DJ KENT BIRTHDAY BASH! DJ KOMORI, KENT, MAD OPEN. 22:00 ¥2,500/2D * till 24:00. ¥1,000/1D (with flyer) *	14 Day N Night Supported by "THE ROCK CITY" RESIDENT DJ: TAKU, shoWWgo, YU, REVOLVER DJ REN, HIJIRI-X, JUNPEI, HIPS, YUMA & more DJ K.O, RYO, SHU—, Do2 OPEN. 22:00 ¥2,500/1D ¥2,000/1D (with flyer)	15 HAZE DJ WATARAI, RYO, ALAMAKI, TAKU, IPPEI BLACK HAZE DJ SAH, SHUNSUKE, TSUKASA OPEN. 22:00 ¥3,000/1D * till 24:00. ¥1,000/1D (with flyer) *	16 MONSTER DJ WATARAI, KOYA, SAFARI, KAZ, HIDEKI, SHINOBU Apple Pie DJ HARUKI, KOMORI, Mike-Masa OPEN. 22:00 ¥3,000/1D * till 24:00. ¥1,000/1D (with flyer) *
17 AMAZING SUNDAYZ DJ HAZIME, SAH, ALAMAKI, MEDICINE OPEN. 23:00 ¥2,500/1D * till 24:00. ¥1,000/1D (with flyer) *	18 SORRY... CLOSED	19 RED ZONE DJ KOYA, KANGO, BOBBY ROYAL FLUSH "AMERICAN POP" DJ KEN-SKE, IPPEI, GIANN, HIGH VINTAGE T-SHIRT MARKET!! SUPPORTED BY JUNK MANIA RIGHT STUFF OPEN. 22:00 ¥3,000/1D * till 24:00. ¥1,000/1D (with flyer) *	20 PARTY NAKED DJ KOMORI, MURAKAMIGO, MarT OPEN. 22:00 ¥2,500/2D * till 24:00. ¥1,000/1D (with flyer) *	21 SORRY... CLOSED	22 HAZE DJ WATARAI, RYO, ALAMAKI, HIRO, SELECT BLACK HAZE DJ SAH, SHUNSUKE, WATAYOSHI OPEN. 22:00 ¥3,000/1D * till 24:00. ¥1,000/1D (with flyer) *	23 MONSTER DJ HAZIME, KANGO, SAFARI SWITCH DJ KAZ, HIDEKI, SHINOBU OPEN. 22:00 ¥3,000/1D * till 24:00. ¥1,000/1D (with flyer) *
24 AMAZING SUNDAYZ DJ HAZIME, SAH, ALAMAKI, SHEIKER OPEN. 23:00 ¥2,500/1D * till 24:00. ¥1,000/1D (with flyer) *	25 SORRY... CLOSED	26 RED ZONE DJ KOYA, KANGO, TSUKASA ROYAL FLUSH "VANDALISM" DJ KEN-SKE, U-LEE (STUSSY), TSUBASA a.k.a. JAM (XLARGER), MONCHI (PRODUCT) OPEN. 22:00 ¥3,000/1D * till 24:00. ¥1,000/1D (with flyer) *	27 PARTY NAKED DJ KOMORI, KENT, YOKOYAMA OPEN. 22:00 ¥2,500/2D * till 24:00. ¥1,000/1D (with flyer) *	28 NEVER BROKE SMITH-CN / "KIDS TO BIG". RELEASE PARTY DJ 8MAN (THUGMINATI), TY-KOH, NUCKEY (THE HEAVY HITTERS), SMITH-CN (R-RATED RECORDS), SCRAP MOB GO-GO DANCERS: BLUE MAGIC GO-GO DANCERS, C.E.O. KAZU OPEN. 22:00 ¥3,000/1D ¥2,500/1D (with flyer)	29 HAZE DJ WATARAI, RYO, ALAMAKI BLACK HAZE DJ SAH, SHUNSUKE OPEN. 22:00 ¥3,000/1D * till 24:00. ¥1,000/1D (with flyer) *	30 MONSTER -SLON 3rd Anniversary Special Party with 40oz NYC, 19eightysix from NYC- DJ HAZIME, LEAD, SAFARI RECOGNIZE GUEST DJ有り OPEN. 22:00 ¥3,000/1D * till 24:00. ¥1,000/1D (with flyer) *
12/1 AMAZING SUNDAYZ DJ HAZIME, SAH, ALAMAKI, HASE OPEN. 23:00 ¥2,500/1D * till 24:00. ¥1,000/1D (with flyer) *	2 SORRY... CLOSED	3 RED ZONE DJ KOYA, KANGO, SHEIKER ROYAL FLUSH "EXCLUSIVE DANCE MIX" -DJ KEN-SKE BIRTHDAY BASH! DJ KEN-SKE, SHINOBU, REVOLVER, GIN CHECK THE FLYER DJ YOU-KID OPEN. 22:00 ¥3,000/1D * till 24:00. ¥1,000/1D (with flyer) *	4 PARTY NAKED DJ KOMORI, MURAKAMIGO, TAK OPEN. 22:00 ¥2,500/2D * till 24:00. ¥1,000/1D (with flyer) *	5 DANCE HOLIC DJ HAZIME, HAL, SHEIKER, SELECT, CO, AZUMA, YU5, MIHO BROWN+YUKA+KIJINKO+KAORI, YOU-KID SAFARI OPEN. 22:00 ¥3,000/1D ¥2,500/1D (with flyer)	6 HAZE DJ WATARAI, RYO, ALAMAKI, TAKU, TAKA BLACK HAZE DJ SAH, SHUNSUKE, TSUKASA OPEN. 22:00 ¥3,000/1D * till 24:00. ¥1,000/1D (with flyer) *	7 MONSTER DJ WATARAI, KANGO, SAFARI, KAZ, HIDEKI, SHINOBU SOUL FOOD OPEN. 22:00 ¥3,000/1D * till 24:00. ¥1,000/1D (with flyer) *

- ☎ : DJ
- ☒ : MC
- ☎ : GUEST DJ
- ☎ : SPECIAL GUEST
- ☒ : LIVE
- ☒ : DANCE SHOW CASE
- ☒ : VJ
- ☒ : OPEN UP DJ
- ☒ : HOST
- ☎ : INFORMATION
- ☎ : HARLEM 3RD FLOOR

PICK UP PARTY

NOV DEC
2013 11 - 12

EVERY TUESDAY: RED ZONE

RESIDENT DJ: KOYA, KANGO

東京発信、世界水準のPARTY "RED ZONE"。最先端の潮流を取り入れながらオリジナルなスタイルを展開し、国内外から広く話題を集める。2001年よりスタートし今年13年目に入ります。

※24時までにFLYERを持参すると、¥1,000/1Dで入場することができます。



11/5はRED ZONE SPECIAL!
DJ SPANKY JAPAN TOURの東京VER.として、DJ SHIOTSUと共にHARLEMの火曜日を揺らします!



EVERY TUESDAY at BX CAFE: ROYAL FLUSH

RESIDENT DJ: KEN-SKE

HIP HOPを軸としながらも、ジャンルに捕らわれずCLASSICSからその時代を切り取るSMASH HITSまでダンスミュージック全般を幅広くカバー。RED ZONEの階上をHOTに演出。

第1週目は"ROYAL FLUSH-EXCLUSIVE DANCE MIX-"。要注目のTEAMがBX CAFEならではのEXCLUSIVE SHOWCASEを披露します。

12月は同時にRESIDENT DJ KEN-SKEの聖誕祭も開催! KEN-SKEに祝杯を!! 2週目はV.I.P.SEATをカジュアルな価格でご提供。普段は味わいづらいLuxuryなひとときを是非。3週目はJUNK MANIA RIGHT STUFFのサポートのもとVINTAGE FASHIONのフリマを開催。



※24時までにFLYERを持参すると、¥1,000/1Dで入場することができます。



MONTHLY MAGAZINE HARLEM 設置店募集!

本紙を毎月20部以上100部未満で設置または配布して頂けるショップ(会社)を募集しております。設置ご希望の方は、【フリーペーパー設置希望】のタイトルで、以下の事項をご入力の上メールにてご連絡下さい。追って当方からご連絡させていただきます。

※個人の方への発送は行っておりません。
※送料は弊社負担となります。
※応募多数の場合はご希望に沿えない場合がございます。予めご了承ください。

■お申し込み先アドレス: otaken@harlem.co.jp

■記載事項: 会社名(店舗名)/業務内容/お取り扱い商品/希望送付部数
ご住所/ご連絡先電話番号/メールアドレス
ご担当者様名/HPアドレス(お持ちの方)

EVERY WEDNESDAY: PARTY NAKED

DJ KOMORIを中心に、1st/3rdは名古屋よりDJ MURAKAMIGO、2nd/4thは大阪よりDJ KENT、そして5thのスペシャルにはDJ HASEBEを迎えて、各DJがジャンルレスなダンスミュージックを発信する太陽系随一のインディペンデント・ディスコ!

日常のクラブでは刺激が足りなくなってしまった真のパーティー・ピープル達へ捧げます!!
11/13はDJ KENT BIRTHDAY BASH!
みんなで盛大にお祝いしましょう♪



※24時までにFLYERを持参すると、¥1,000/1Dで入場することができます。



L>R: KOMORI, MURAKAMIGO, KENT, HASEBE

EVERY FRIDAY: HAZE

RESIDENT DJ: WATARAI, RYO, ALAMAKI

クラブシーンと音楽、アート、ファッション等のカルチャーを発展させ、様々な情報や人種が集まる「New York」を強くイメージ。WATARAI, RYO, ALAMAKIが「Tokyo」に本物の「The Club」を創り上げる。

※24時までにFLYERを持参すると、¥1,000/1Dで入場することができます。



L>R: RYO, WATARAI, ALAMAKI

EVERY FRIDAY at BX CAFE: BLACK HAZE

RESIDENT DJ: SAH, SHUNSUKE

BX CAFEでしかできないLUXURYな空間演出の中で、BLACK MUSICが持つ醍醐味を最大限に味わうことができるPARTY。DJ、MCが創り上げるフロアにGO GO DANCERが華を添える。

11/1は"BLACK HAZE X BIG MACK"、コラボ開催!
※24時までにFLYERを持参すると、¥1,000/1Dで入場することができます。



11.7. THU DANCE HOLIC "2nd ANNIVERSARY"

11月のダンホリはとうとう2nd ANNIVERSARYです! この1年出演頂いた皆さま、HARLEMのスタッフの皆さま、そして何よりダンホリに足を運んで頂いている皆さま!! 本当にありがとうございます! この日はアニバーサリーならではのユニットや毎回ダンホリを盛り上げてくれる、あのチームやこのチームが大集結いたします! もちろんBXを開放して普段よりも一層の盛り上がりを見せること間違いなし!! 是非11月7日はHARLEMダンホリお待ちしております!!



EVERY SATURDAY: MONSTER

HARLEMの音の根幹をなすREGULAR PARTYを牽引する5TOP DJ、HAZIME, WATARAI, KOYA, KANGOそしてSAFARIが一堂に集まり土曜日を完全燃焼させる"MONSTER"。

圧倒的なパワーと爆発力で他の追随を許さない。5th sat.には世界的に活躍するDJ LEADが登場。

5週目はNY, Brooklyn発の注目ブランド"SLON"とのスペシャルコラボ!!



※24時までにFLYERを持参すると、¥1,000/1Dで入場することができます。

EVERY SUNDAY: AMAZING SUNDAYZ

RESIDENT DJ: HAZIME, SAH, ALAMAKI

HIP HOPを中心にDJによって網羅された最速の新譜がフロアを揺らす"AMAZING SUNDAYZ"。

2013年よりスタート、日曜日という要素も相まってよりコアな客層が多く集まる。

11/3はAMAZING SUNDAYZ祝前日スペシャル!!

HAZIME, SAH, ALAMAKIの3TOP DJに加え、BX CAFEにはVDJ TA-SHI、8MANがGUESTとして登場!

そのスキルフルなVDJingとタンテ別きで視覚と聴覚をフルに刺激します!

※24時までにFLYERを持参すると、¥1,000/1Dで入場することができます。



L>R: ALAMAKI, SAH, HAZIME

11.14. THU Day N Night Supported by "THE ROCK CITY"

"THE ROCK CITY"の中心メンバー【TAKU, showWgo, YU, REVOLVER】がレジデントを務める。DJオンリーのパーティー"Day N Night"。年内最後の開催となる今回も、都内各地で活躍する若手DJ, MC陣らが、HIP HOPからTrapまで幅広い選曲でボーダレスに盛り上げる! 最先端の音楽を体感しろ!



11.2&12.7. SAT at BX CAFE SOUL FOOD

第1土曜BX CAFEと言えば「SOUL FOOD」!! 大阪で活躍するDJ下拓を中心に全国各地で活躍するDJを招待する新しいスタイルのイベント! 東京に居ながら大阪と各地の空気を感じられるこのパーティー、見逃せません!



11.9. at BX CAFE SUPA DUPA SATURDAY

毎月第2土曜は超満員御礼パーティーでおなじみ"SUPA DUPA SATURDAY" @ BX CAFE。HOST SOUNDは説明不要の東京人気サウンド、MASTERPIECE SOUNDとPOWER PLAYERZ!!! REGGAEはもちろん、HIP HOP、R&Bの最新HIT TUNEから古き良き懐かしの名曲まで、幅広い選曲でガッチリ朝まで盛り上げてます!!!

美味しいお酒と最高の音楽で素敵な出会いをお約束♪



11.16. SAT at BX CAFE Apple Pie

第3土曜日のBX CAFEといえばTOKYO NO.1 R&B PARTY "Apple Pie"☆ 皆さんを音でハートまでメロメロにしてくれるのは、DJ HARUKI, DJ KOMORIそしてDJ Mike-Masa!

ゴールドトライアングル、リンゴにハチミツでBX CAFEをDress Up♪
R&B makes you Happy♪



11.23. SAT at BX CAFE SWITCH

第四土曜日のBX CAFEに移りさらにパワーアップして開催されている"SWITCH"!! RESIDENT DJには毎週土曜日のMONSTERで卓越したプレイを披露するDJ KAZ, DJ HIDEKI, DJ SHINOBUの三人を迎え、

華やかに誰もが楽しめる唯一無二の空間を演出!! 業界注目度ナンバーワンパーティーです! 是非おこしください!



11.28. THU NEVER BROKE SMITH-CN / "KIDS TO BIG". RELEASE PARTY

[SMITH-CN / KIDS TO BIG] 2012年よりR-M-RATED RECORDSに加入した、BACKYARDのボスであるSMITH-CNの待望の2ndアルバム『KIDS TO BIG』が遂にペールを脱ぐ! より研ぎ澄まされた表現力と豊かなフロウ、フリーキーさはそのままに芯がより太くなったそのラップスタイル。4年ぶりとなるこの『KIDS TO BIG』にはSMITH-CNの、ラッパーとしてだけでなく一人の人間としての成長がしっかりとパッケージされている。何もない街から大きな夢を描き出す「Small City to Big Dreamin」、レーベルメイトであるAnarchyと共に自分たちのスワッグを見せつける「UP!!!!!!!」、悪ガキからラッパーへの歩みを取った「Stupid Kid」、BACKYARDの仲間であるOINGOとDAXを迎えストリートに誇りを描いた「Trip City」、家族への真摯な想いを綴った「Letter」など全14曲を収録。10代の頃に抱いた夢を一步一步実現のものとなつていく、SMITH-CNという一人のラッパーの決して冷めない情熱は、CNと同じようにHip Hopに対して夢を描くKIDSは勿論、何かに挑戦し続ける全てのKIDSたち、つまりは前を向いて生きている全ての人々を心の底から奮い立たせる。



HARLEM Get Started "SoundCloud"



soundcloud.com/club_harlem





9.20.FRI "HAZE -DJ WATARAI BIRTHDAY BASH!-"
 10.4.FRI "HAZE -DJ RYO BIRTHDAY BASH!-" /
 BX CAFE "BLACK HAZE"
 9/20はDJ WATARAI BIRTHDAY BASH!、10/4はDJ RYO BIRTHDAY BASH!と、隔週でめでたいRESIDENT DJの聖誕祭を開催♪
 HAPPY VIBEZに包まれたHAZE、もちろんWATARAI, RYO, ALAMAKIの3人がとことん踊らせてくれました♪
 BX CAFEはSAH, SHUNSUKE, MC:YOU-KID、さらにはSEXYな GOGO DANCEでBLACK MUSICの醍醐味を演出しています。是非^^



9.21.SAT "MONSTER" / BX CAFE "Apple Pie -DJ Haruki Birthday Bash!-"
 土曜日大鉄板の"MONSTER"、この夜はWATARAI, KOYAが登場。HIP HOPでガッツリ盛り上がるならどこよりもやっぱりココは外せません。BX CAFEでは"Apple Pie"からMr. Apple Pie、DJ HARUKIのバースデー酒☆パカスぱりに酒を飲みつくしたあとはおなじみR&B CLASSICS & DISCO TUNEで大合唱♪ DJ KOMORIの"SEPTEMBER REMIX"もひと際輝きを増していました!



9.22.SUN "AMAZING SUNDAYZ SPECIAL -DJ HAZIME NEW SINGLE "My AJ" LAUNCH PARTY-"
 今冬に発売予定のNEW ALBUMから先行シングルカットされた" My AJ"のLAUNCH UP PARTYをアメサンスペシャルで開催! 祝前日で外まで膨れ上がったオーディエンスにDJ HAZIME、そしてSIMON, YOUNG HASTLEの2MCがAIR JORDAN賛歌をKICK! 大爆発する店内に新しいフロアアンセムの誕生を感じずにはいられない一夜となりました。



10.1.TUE "RED ZONE" / BX CAFE "ROYAL FLUSH -EXCLUSIVE DANCE MIX-"
 毎月第1火曜日の"ROYAL FLUSH EXCLUSIVE DANCE MIX"、ライティングもPOWER UP!!!! してハイクオリティなSHOWをお届けしています。今月はYELLOW YELLOW, ENTER, monochromeの3 teamがエントリー。スキルフルかつフレッシュなムーヴに魅了されたしまった人も多いのでは?! 11月第1週は2F "RED ZONE" にDJ SPANKYの出演も決まり大爆発必至です! お早めに!!



10.3.THU "DANCE HOLIC -PINO BIRTHDAY BASH-" 先月号で「HARLEM・GIANTZ・BEERをこよなく愛する…」と紹介されていたWORLD FAMOUS DANCER PINOのBIRTHDAY BASHをダンホリで開催! 世界を獲ったその華麗なステップに魅了されたあとは、もちろんピアピアetc. ピアでかんばしい☆朝まで続いたその愛、最後には顔面ケーキもあったのかなかったとか。愛してます! ヒノせ〜ん^^



10.6.WED "PARTY NAKED" 秋も深まり台風一過でもかなりの涼しさを感じるようになってきましたが、「PARTY NAKED」ではフロアの温度はヒートアップするばかり!! 第3週この夜はKOMORI, MURAKAMIGOと東京代表/東海代表のPARTY ROCKERが縦横無尽にジャンルの壁なくDANCE MUSICを展開。勢いに乗ったGROOVEは年末まで一気に駆け上ります! DON'T MISS IT!!!!

HARLEM GIRLS SPOTLIGHT



お酒は20歳になってから。飲酒運転は法律で禁止されています。お酒は楽しくほどほどに。妊娠中や授乳期の飲酒は、胎児・乳児の発育に悪影響を与えるおそれがあります。

TGC Night × **ZIMA**[®]
 東京ガールズコレクション
 AFTER PARTY
 ♪ Pink ♪



(m) お待たせしました! **m**×DJ KOMORIの最強コラボによる洋楽R&B
ミックス・シリーズ第5弾。何を買おうか迷ったら、コレがイチオシ!

“曲の良さ”&“ミックス”に拘った、
聴けば絶対欲しくなる! 最強鉄板作。

Manhattan Records®
the Exclusives

m

R&B HITS
MIXED BY DJ KOMORI

Vol.05

ノン・ストップ
30曲入り
今作はお手頃プライス!!
定価 ¥2,100
(税抜 ¥2,000)

LEXCD13027

MANHATTAN RECORDS® the Exclusives R&B HITS Vol.05 MIXED BY DJ KOMORI

- | | | |
|---|---|---|
| <p>TRACK LISTS</p> <p>01. ZHUNDRED / BOX OF MY LOVE
02. YOUNG MARQUIS / PUSH ME AWAY
03. SUPER JAY / ROCK WITH YOU
04. ABRINA FT. BABY BASH / FALL BACK
05. LIL EDDIE / LIKE THE FIRST TIME
06. CLINTON SPARKS FT. PITBULL & DISCO FRIES / WATCH YOU (RADIO EDIT)
07. KAT DELUNA / STARS
08. MIA REY / SHAWTY YOU CAN GET IT
09. JEREMY FERNANDEZ FT. JUELZ SANTANA / POINT EM OUT
10. LIZ / HUSH</p> | <p>11. YOUNG MARQUIS / PRETTY GIRLS
12. KRISTINA DEBARGE / DREAMCATCHER
13. ZAK WATERS / RUNNIN AROUND
14. COLLETTE FT. AKIL DASAN / MATERIAL STAR (JUNTEENTH REMIX)
15. LIL EDDIE FT. T-BOZ OF TLC / MIRACLES (DJ KOMORI REMIX)
16. NABIHA / MIND THE GAP (LENNO REMIX)
17. JAMIE DRASTIK FT. PITBULL AND HAVANA BROWN / CHASING SHADOWS
18. REMADY & MANU-L FT. AMANDA WILSON / DOING IT RIGHT
19. TAJ JACKSON / I WANNA KNOW
20. ROCK CITY / MISSING YOU</p> | <p>21. BRITTANI SENSER FT. BOBBY V / PIECE OF ME
22. AHMIR / BEST THING I (SHE) NEVER HAD
23. TAJ JACKSON / TIME FLIES
24. LATIF / CAN'T BELIEVE IT
25. KRISTINA DEBARGE / CALL U MY OWN
26. CHARLIE / NOT OVER YOU
27. TINA FT. FAT JOE / SO GOOD
28. GINETTE CLAUDETTE / ONLY ONE
29. AUGUST / YOU'RE WITH ME
30. LATIF / YES</p> |
|---|---|---|

2013.10.23 ON SALE



LIL EDDIE
emotional

ヨウガク・カクメイ。
—この声とメロディ、唯一無二。
2013.10.23 ON SALE 定価:¥2,415 (税抜き ¥2,300) LEXCD13028

Flavor of the Month

Written by DJ Ken-Ske
from Every Tuesday at BX CAFE "ROYAL FLUSH"



秋... 食欲やら芸術やらいろいろありますが、これを書いている現時点で半袖短パンで日中過ごせるくらいの暑さ。なんだかおかし過ぎやしませんか? 衣替えはもちろんのこと、冬物の購買意欲すら削がれてしまいました。そうこうしているうちにいきなり来るんでしょうね冬の野郎が。小学生の頃、親に無理矢理年中ハミチンしそうなくらいの短い短パン履かされて乾っ風にさらされながらも風の子ぶっていたトラウマがぶり返しそうです。

寒くなってくると(とはいえ前述のとおり全く寒くありませんが) 食べたくるのがやっぱり鍋。最近、炭水化物抜き/糖質オフダイエット中(おかげさまで約2ヶ月で-8kg!す)ということもあり結構な頻度で鍋にしています。鍋だと野菜や肉・魚介類を時間をかけてたくさん食べれるので満腹感を易いのでオススメです。今シーズンの自分のお気に入りには塩もつ鍋。最近では新鮮なホルモンを入手出来るお肉屋さんも増えてきたということもあり、結構容易に美味しいもつ鍋を作ることが出来ます。渋谷だと駅前の東急プラザ地下、丸餅渋谷市場内のニュークイックさんが結構色々な種類のホルモンを取り揃えているので鍋に限らず焼肉なんかにも重宝します。鶏ガラスープと前日から仕込む昆布や煮干しとった出汁を混ぜてのWスープを塩味に仕立てて頂くと、濃厚なんだけど後味さっぱりした味でいくらかでも食べれちゃいます。もちろんズも麵物でもご飯でもどちらでもパッチリ合います。お店で食べるのもいいですが、家でも全然お店の味越えが可能だと思いますのでぜひお試しあれ(写真は撮り忘れず)。

さて、巨人軍が今年もセ・リーグを制覇しました。原巨人、通算6度目のリーグ優勝で長嶋さん越えを果たし、ま

さに新黄金時代と呼ぶにふさわしい躍進ぶり。目下広島とのクライマックスファイナルステージ中。アドバンテージもあるし危なげなくいって欲しいです。今年は第二子が誕生したこともあり、球場にも全然足を運ぶことが出来ませんでした。日本シリーズは是非でも行きたいのです! いずれにせよ来月号ではまた日本一の胸上げ写真も掲載出来ることでしょう。



■今月の一枚 (レコード編)
Grand Wizard Theodore & The Fantastic Romantic Five
- Can I Get A Soul Clapp "Fresh Out The Pack"



数あるラップのレコードの中でもかなりのレアティエを誇るOLD SCHOOLクラシック。スクラッチの生みの親 GRAND WIZARD THEODOREが唯一リリースしたレコードで、当時のイフンがパッチリ盛り込まれています。

冒頭の "DO YOU WANNA HEAR IT?" とかなり上から目線のフレーズはよくサンプリングされたりします。先日勢いでオリジナル盤をゲットしましたが、全くかける機会の無いことには後から気付きました。

■今月の一枚 (CD編)
DJ Watarai - Saudade -Another Diggin' Ice-
ヘッズであればサブタイトル、ジャケからも察することが出来るであろう、MUROさんの "DIGGIN' ICE" への我がらWATARAIさんからの返答。ジャケはハーレムのプレイヤーや映像でもお馴染みのマイメンCANSERの手仕事。REGGAEで幕を開け、定番どころのMELLOW GROOVEから隠れた名曲まで全編とおして郷愁に浸れること間違い無しです。ICEと銘打っているものの、この時期の夜長や行業にもってこいですし、どの季節にもパッチリ対応する清涼剤となってくれることでしょう。下北沢ユニオンでなんと100枚限定リリースされた商品なので、この号が出る頃にはひょっとしたら無いかもしれませんが、あるかもなので急げ急げ急げ!

というわけで来月号はもう年末号になるのでしょうか。一年早過ぎ。年中短パン履いてた頃はもっと長感したものです。寝る時間だっただけと比べると半分くらいになったはずなのに、なんだか時間から倍返しをくらってるような昨今ですが、2013年の総括、巨人日本一、さらには周年の模様もレポ出来ると思いますので乞うご期待。

DJ KEN-SKE
mail: djkenske@gmail.com
blog: http://djkenske.blogspot.com/
myspace: http://www.myspace.com/djkenske
facebook: http://www.facebook.com/djkenske
twitter: http://twitter.com/djkenske

SO WHERE'S THE PARTY AT?

夜な夜な渋谷円山町はCLUB HARLEMに集う音好き踊り好き酒好き遊び好きなPARTY CHECKERS。そんなPARTY CHECKERが注目するHOTでFRESHなPARTYを紹介するコーナー
"So where's the Party at?"
今回は10/17 (thu) に行なわれたDJ HAL & DJ SHINTAROプロデュースによる新感覚PARTY、"COLORS" から2人に想いを語ってもらいます!
Yo, the Party's Over Here!!!

DJ HAL
タイトル通り、カラフルなイメージがコンセプトです! 「COLORS」という言葉が放つ梓にとらわれない色々なイメージがこの日の夜に集結して、楽しい空間をみんなで作るパーティーにしていきたいです。今年はDJとしての考え方や視野も濃く広がって、色々なドアを開きました。今まで経験した事がない環境でDJする機会も多かったので、色々自分が感じた経験を活かしてここにぶつきたいと思っています。久しぶりの自分のパーティーで、ドキドキワクワクしますね。相方のSHINTAROとはレギュラーパーティーとしてやるのは初ですが、昔からプライベートでもよく飲んだり、イベント共演もするので、前から企んでた事が今回実現出来た感じです。彼のストイックな姿勢は本当に素晴らしいと思うし、プレイもヤバイ! 凄く勢いのあるDJなので自分のやる気も更に増えますね。スタートしたばかりでまだまだ未知な部分もありますが、頑張って良いパーティーにしていきたいと思っていますのでどうぞ宜しくお願いします。

DJ SHINTARO
上京してきて最初に遊びに行ったクラブがHARLEMだったので自分の中でもHARLEMというブランドは凄く大きいです。普段、都内で活動する現場が最近では六本木中心になっている事もあってHARLEMでのDJ経験は浅いんですが、良い意味で新鮮に自分のキャラを活かせれば良いなと思っています。元々あるものを活かして自分なりに新しい感じにマッシュアップするのが昔から好きで、それが自分のスタイルの1つだと思っています。今回パートナーのHAL君のプレイを始めて見たときに、自分とは違うスタイルだけどオリジナルスタイルを持っていて自分と似た感性を感じました。そんな彼と一緒にパーティーをプロデュース出来る事は凄く嬉しい光栄です。プレイする音楽の部分でも勿論そうですが全国各地、世界各国で見えてきた経験から空間でもお客さん達に新鮮な感覚を与えられたらと思いついて「ネオン」というコンセプトを考えました。「HARLEM」×「カラフルなイメージ」は自分的にも新鮮で、今回パーティーに参加するメンバーの色をぶつけるって意味も含めて「COLORS」というタイトル、細かいたところまで「普段のHARLEMでは見ることのできない光景」に拘りました。プレイでもHARLEMの常連のお客さん達も楽しませつつ、自分なりの新鮮なスタイルを表現できれば良いなと思っています。普段のHARLEMの空気感が好きな人達と普段と違った刺激が欲しい人達両方ロックできるパーティーにしたいですね。

The Week End Playlist

Selected by DJ RYO, DJ ALAMAKI
from Every Friday Party "HAZE"

by DJ RYO

"Hold On" Pusha T feat. Rick Ross & Kanye West



デビューアルバム「My Name Is My Name」からの1曲。プロデュースは「Kanye West」「Hudson Mohawke」で「Rick Ross」をフィーチャリングに招き、彼らしいフロウとリリックにやられる1曲です。アルバム自体のクオリティーも高く、ここ最近の中で一押しです。

「Pusha T」の実力を十分に引き出せる「Kanye West」のパワーとプロデュース能力はやはり凄いですね!! このアルバムは買って絶対に損はないです。

"Dip" Danny Brown



"Fool's Gold" からようやく最新作 "Old" をリリースした「Danny Brown」。「Da Dip」と「Niggas In Paris」を取り入れたこの曲 "Dip" のトラックの格好良さにやられました!! なかなか豪華なメンツが絡んでいるこの曲、はっきり言ってイカれてます!! (笑) ミュージックビデオもあるので是非見て下さい。イカれている内容が分かります。この曲 (音楽) で狂って踊ってみるのも良いかもしれません。

"Murder" Justin Timberlake feat. Jay-Z



勿論、プロデューサーは「Justin Timberlake」と相性抜群の「Timbaland」。「Suit & Tie」や「Holy Grail」もそうですが、この三人が揃うと最強ですね!! 文句の無い1曲。必ず1曲の中にインパクトのある箇所を入れ、単調には聴かせないアイデアと昔ながらの良さに現代感も取り入れて上手く楽曲を仕上げてくるこの3人は素晴らしい。これからも期待しましょう!! まだ聴いていない人は、是非チェックしてみてくださいね。

"Old School Love" Lupe Fiasco feat. Ed Sheeran



久しぶりの「Lupe Fiasco」。シンプルでトラックとメッセージを感じるリリックがとてもいい感じ!! 来年ニューアルバムをリリースすると公表し、その中に入るであろう曲 "Old School Love"。アルバムのタイトルが「Tetsuo & Youth」。「Tetsuo」は日本の映画「鉄男」からきているとか。「Crack feat. Chris Brown」が1stシングルと言っていたはずだが、どちらにしても久しぶりのアルバムがどうなるか、楽しみですね。

"Revolution EP" Diplo



「Pusha T」や「Danny Brown」同様、10月8日に発売になったEP。「Biggie Bounce」、「Revolution」、「Crown」など現場でプレイする観点から曲を作り、EPを出してくる辺りの動きは流石です。DJにとって嬉しい限りですね! 今作に収録されているRemixとは別に、他のアーティストもRemixをたくさん出してきそうですね。〈Trap〉や〈Twerk〉もチェックしてHARLEMに遊びに来るともっと楽しくなるはずなので皆さん是非チェックをお願いします!



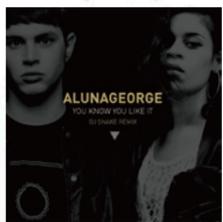
by DJ ALAMAKI

"Turn Down For What" DJ Snake feat. Lil Jon



この曲はリリースされてからたくさんのDJがヘビータンしているのがご存知の方も多はず!! 「Lady Gaga」の「Born This Way」のプロデュースにも関わっていたりしながらも、〈Twerk〉、〈Trap〉等のクラブミュージックのプロデューサーとしてもその名を世界に轟かせる多才な「DJ Snake」。「Bird Machine」のヒットに続き、今回もクラブヒット間違い無しです!

"You Know You Like It (DJ Snake Remix)" AlunaGeorge



Aluna FrancisとGeorge Reidの二人で活動する「Aluna George」ですが、先日の「Disclosure」との来日公演で観てからすっかりファンになってしまいました。とりえずAluna可愛い過ぎます。そして、この曲の "DJ Snake Remix" ですが、メインのビート部分がかなり格好良い! どんなジャンルの曲でもSnakeは本当に自分色にRemixしますが、余談ですが「Drake」の "Hold On We're Going Home (Thrizzo Remix)" のメインのメロディは、このRemixもバクリです。

"Gorilla" Tropkillaz



元々「N.A.S.A」のDJとしても活動していた「Tropkillaz」の新曲で、「Bird Machine」が小鳥のさえずりなら、こちらはゴリラだぜ!! 本人達が思ったかどうかは知りませんが、とりえず終始ゴリラがウハウホ言ってます (笑)。バカだなぁって感じの曲ですが、意外とゴリラの声がいかに上手にハマっていて個人的にはかなり好きな感じですね。

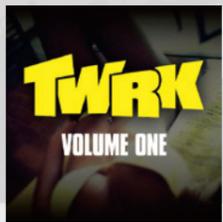
"Get You Bumaye (YGSP Remix)" Major Lazer x Missy Elliot



こちらはマイメンYGSPのエクスクルーシブ音源ですが、「Major Lazer」の "Watch Out For This" のホーンが「Missy Elliot」の "Get Ur Freak On" の音になっているRemix。メチャメチャ格好良いので俺は毎週プレイしてます! 気に入った方はYGSPのSOUND CLOUDを要チェック!!

<https://soundcloud.com/ygsp>

"TWRK Volume One & Two" TWRK



最後に紹介するのはBenziとDJ Esentrikの二人のユニット「TWRK」のDJ MIX。「Volume One」はホストに「Ying Yang Twins」を迎えた内容で、「Volume Two」は「BBC Radio 1」の大人気番組「Diplo & Friends」に出演した際のMIXです。どちらも全編〈Twerk〉のヒット曲とエクスクルーシブ音源で構成されているので、「Twerkって何?」って方には最適な内容です。このMIXで予習をして、フロアでガンガン〈Twerk〉しちゃって下さい!!

PHOTOGRAFFITI

広告写真制作会社勤務を経て、1995年よりフリーランスのカメラマンとして活動を始める。長きに渡りHIP HOPに寄り添い、数々のアーティストの撮影を手掛け業界にその名を轟かせる。HARLEM MAGAZINEの巻頭撮影をはじめ、ジャンルに捕らわれないその活動は現在も激しく爆走中!



ビックリしてるのは、こっちの方! 4回目のコラム、おめでとう&ありがとう! こんだけ続けさせていたいただいたら思い残す事はない!

自転車保険にも入ったし、ガン保険にも加入した、生き抜くぜ! 息抜いて! 行くぜハーコー!

HARLEMスタッフS氏曰く「落ち着いて、斉藤さん! YES, I, KNOW! でも、上げる時は上げないと、先月号の渋谷の金王八幡宮の夏祭りスナップ撮影から熱めずな、ほく。

先日、ワールドビジネスサテライトで内閣官房参事の堺屋太一が言っていた、楽しさ特区構想。生きる喜びを期待できる未来には、音楽とアートが必要だって!

新国際美術館で、世界一値段の高い写真を撮るというアンドレアス・グルスキーの写真も堪能したし(シビレちゃった) 私が写真で出来る事、考えるより、感じるスタイル! 負けないぞ! グローバルの時代で日本から発信だ! ギリギリでストレスのキレッキレで行こうじゃ、あっ使い方間違っちゃった、だいぶレッチとやや反省。風まかせで、人まかせもあり、勢いでカメラセ! ですよ! もう! 最近やっと涼しくなってきたから、やや元気。

ということで? 今回のテーマは「光」。

光があるから、影がある、影があるから光の射す方向を感じる、陰と陽でイヤン! というか、そもそも光、あかり、がないと、なにも見えないし写真にもうつらないもんね。

光のもと、光源には、大きく分けて2種類。人工の光と自然の光。これを写真創るために操るのがライティングテクニク。いろいろ使って挑戦してて、つくづく思うのは、自然光つまり太陽と月の発する光の偉大さ美しさ。場所、時間、季節、雲のかりかた、空気の澄み方で、もしかしたら今の瞬間の光はもう2度とないかもなのです。一期一会。セクシ〜すぎる。自然には、かなわそうだけど、その光を求めて人工の光で挑戦したりすると、またまた深い世界にいつちやうんですげえ。

げに恐ろしい写真の世界、深い、深すぎる!

たとえば、外で、昼間で、予約しといてやっつと雇ったiPhone5sでかわいい彼女をよりかわいく撮ってみようとなっても、太陽のあたりかたひとつで、全然違う仕上がりになるからね。直接あたる光、間接的にあたる光、逆光、日陰の柔らかな光。

おでかけには、良い季節だし、いつもより少しだけ光の事を意識して、楽しんで、撮りまくって、光とたわむれちゃってくださいませ。いつもと、ちょっと違う写真が生まれるかもですよ。

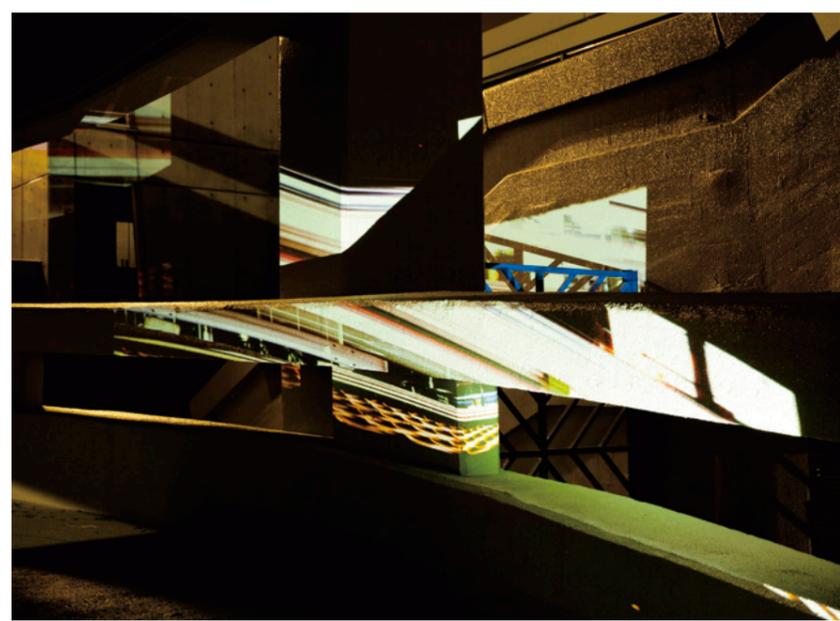
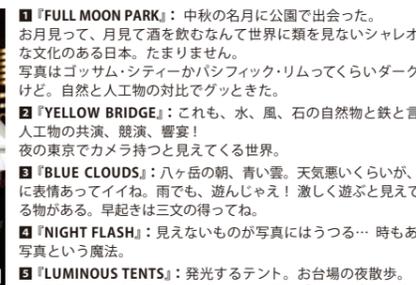
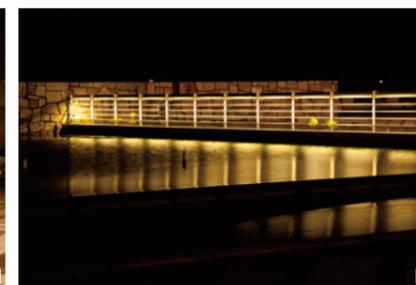
くら〜写真深い&楽しい。

で、撮れた写真、二人で見て、これいいなあ、これかわいい、いやっこっちも、ヤダッ、モウ、チガウ、イヤジャンなんてやっつといてください。

くら〜~~~~書いててなんか、悔しい! 関係ないか! 芸術の秋! 恋の秋! 楽しんでやっつて!! GO!GO!GO!GO!

PHOTOGRAFFITI

『SLOPE』
駐車場の写真をスロープに投影、カオス。あふれる情報が重なり合う東京のリアルな質感を届けられれば。多種多様な人と事がクロスオーバーして紡ぎ上げる瞬間。このPHOTOGRAFFITI PROJECTでは、多量の写真をiPadに入れて投影する場所を探しまわる。前もって、この場所にこの写真とは、あまり考えないようにしてる、今のところ。その場所の、その時間の空間、光、環境に包まれながら照らす写真を選ぶ。偶然ばさばさいい。ハマると、その場も、照らした写真も違う次元にいける。

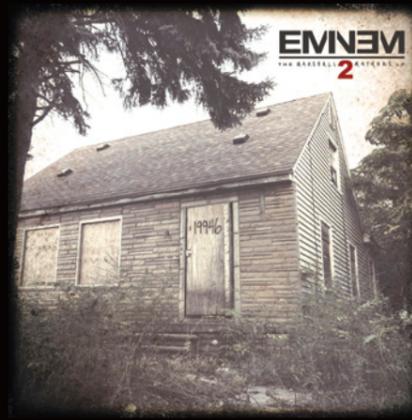




EMINEM

エミネム自叙伝、第2章。

HIP HOPが産み出した最大のモンスターにして最狂のリリシスト＝EMINEM、2000年代以降という時代を塗り変えた『THE・MARSHALL・MATHERS LP』再訪。



THE MARSHALL MATHERS LP 2

1. Bad Guy
2. Parking Lot (Skit)
3. Rhyme Or Reason
4. So Much Better
5. Survival
6. Legacy
7. ***hole feat. Skylar Grey
8. Berzerk
9. Rap God
10. Brainless
11. Stronger Than I Was
12. The Monster feat. Rihanna
13. So Far...
14. Love Game feat. Kendrick Lamar
15. Headlights feat. Nate Ruess
16. Evil Twin

+ BONUS DISC (FIVE SONGS)
EXECUTIVE PRODUCERS: DR. DRE AND RICK RUBIN

2013.11.20 IN STORES UICS-1276 ¥2,980
[海外・輸入・デジタル配信: 11/5予定] *国内盤のみ: 歌詞、対訳、解説付

1億枚以上のワールド・アルバム・セールスを誇る、世界のHIP HOP・MONSTER＝「EMINEM」の8thオリジナル・アルバム、メジャー・デビュー以降、彷徨うアイデンティティを〈SHOW〉に仕立てる壮大なコンセプトのもとアルバムを制作してきた「EMINEM」。そんな彼の出世となった2ndアルバム「THE・MARSHALL・MATHERS LP」(2000年発売)(MARSHALL・MATHERS＝EMINEMの本名)の続編を感じさせる3年ぶりのニューアルバムのタイトルは、「THE・MARSHALL・MATHERS LP 2」。プロデューサーの「RICK・RUBIN」によると、「EM(EMINEM)は今作で、最近のHIP HOPの流れに逆行して原点回帰をしたかった。」とのこと。2009年、「EMINEM, DR. DRE, 50 CENT」名義で突如リリースした新曲「Crack A Bottle」(アルバム「RECOVERY」収録曲)で、リングトーンの初週ダウンロード記録を更新。ビルボード・シングル・チャートも1位を獲得。勢いそのままにあっさりビルボード・アルバム・チャートでも1位を獲得。日本でもオリコン・アルバム・チャートで1位を獲得するなど世界を完全制圧し、その存在感を見せつけた。



ANDSUNS
2013.10.10 THU
ANDSUNS
10th ANIV. SPECIAL / TOKYO

MONTHLY "HARLEM MAGAZINE"
SPIT'EM OUT!
"It's Absolutely Raw"
This Magazine gives y'all Hip Hop Headz
the Real Words from the Real Scene...
Volume.068・Issue.195・NOV.2013

Publication: Otanoshimi Kenkyujo Inc. 6F, 2-1-10 Ebisu-ninami, Shibuya-ku, Tokyo 150-0022 Japan Tel. 03-5768-4910 Fax. 03-5767-4912 e-mail. otaken@harlem.co.jp
Editor in Chief: Atsushi Nukazzawa, Editors: Akiyo Sasaki, Nobuhisa Mikasa, Kohai Tamura, Shoki Sato, Art Direction & Design: Takashi Wakamatsu-Camei D.F.
Special Thanks: DJ Safari / DJ Ken-ske / DJ Hai, Shintaro / DJ Ryo, Alamaki / Shinichiro Saito & All HARLEM Peoples
Contents & Design may not be reproduced without the express permission of the Publisher. ©2013 Otanoshimi Kenkyujo Inc. All rights reserved. Printed in Japan.

編集後記
■CS・交流戦・オールスター、あとドラフトも、そろそろ入力が必要だと思えます。具体的な案はなかなか浮かばないけど...【ピカール】
■急に秋めいてきたと思ったら、今年も残すところ2ヶ月じゃありませんか。はやっ。【ピー】
■ジブさん、Dくん、TAIKIくんの「末期症状」+合唱するオーディエンスに感泣...【うら】
■定例化のDON MOBY-DICK、結婚おめでとうございます! ハマ、報告がないぞ。【t.n.t】
■DUPPIES BANDに時空を切り裂かれたあの夜/原蔵徳の采配はもはや神の領域/マイチ君の新DJ名「GORILLA」を断固支持します。【ID番長】
■3点とられても4点返し、4点取られても6点返せるようになった清水。勝ったからこそ言えるんですが見ている側としては、毎回こんなショーゲーム見せられたら心臓が何個あってもたります。まあ、負けないだけいいのだが...【RYUGI】